



ニュースレター No.37

## 新学長から -教養教育について-

学長 池田 幸雄



平成20年の秋も深まって参りました。今春に入学した1年生諸君は、既に半年の大学生活を経験し、茨城大学にもすっかり慣れたことと思います。また、2年生以上の学生は、3キャンパス（水戸地区、日立地区、阿見地区）に分かれて、それぞれに茨城大学の学生生活を楽しんでいることだと思います。

秋は勉学のシーズンで、最も学習に適した時期です。この時期は、落ち着いた静かな雰囲気で学業に専念することが出来ます。一生涯のうちでも、この様な恵まれた時期は、そう多くは有りません。是非、このチャンスを捉えて諸君の学力を伸ばしてほしいと思います。

特に、1年生の諸君には、教養教育を通じて「何のために大学に入ったのか？」を考えて貰いたいと思います。大学では、多くの人達と語り合い、学生生活を楽しむことが出来ます。親しい友達を作り、人生を豊かにすることが出来ます。また、大学は学生達の知的好奇心を掻き立てるとこどもあります。私達の周りには、あまりにも当たり前すぎて、気がつかない事柄が多くあります。例えば、「なぜ、地球の空は青く、雲は白いのか?」、「なぜ、森は緑なのか?」、「なぜ、人間には男と女があるのか?」、「どのようにして、カレンダーの1月1日を決めるのか?」。このような素朴な疑問を感じることが出来れば、おのずから勉学意欲が高まり、学習が楽しくなるでしょう。グーグルの検索で調べたり、また、教養教育の授業で「諸君の疑問に対する答え」を見つければ、その授業が楽しくて仕方がない様になるでしょう。

茨城大学の学生は基本的には大変優秀です。そこに勉学意欲が高まれば、「鬼に金棒」です。さすれば、茨城大学の学生は、社会で有為な人材に成長するに違いありません。私は、諸君が人間的に成長することを願っています。茨城大学にはそのような環境が整っています。学生諸君、是非、頑張って下さい。

### ローザ・プルムラ 第37号 (平成20年12月発行)

### 目次

新学長から -教養教育について-	1
大学教育センターから (副センター長)	2
学生が水戸キャンパスで利用可能なパソコン・マップ	3
特 集	4
・総合英語の全体像	4
・各レベルの目標	
・総合英語の小史	
・英語の本を読もう	
・自習室でA L C学習の薦め	
お知らせ	8
・学生の声・奥付	

## 副センター長挨拶

## 大学教育センターから

大学教育センター 副センター長 山中 一雄

平成20年度も前学期が終わり、夏休みが過ぎて、今年入学した皆さんも、茨城大学の学生としてそれぞれの日常を確立した頃かと思います。

大学教育センターは、そうした皆さんにこれからも勉強をつづけて卒業するまでの間に、今や大学教育で最も重要視される「教養」を身につけることができるよう、それを助ける役目を担っています。

すなわち、教養科目と呼ばれる科目的授業が円滑に実施されるようにするために、各学部の意向を受けて教員の手配から授業時間割の調整、そして授業改善のためのアンケートやFDの実施に至るまでの仕事を一手に引き受けているのが、このセンターです。

ところで皆さん、教養を身につけるというのはどのようなことだと思いますか？

入学してすぐに、教養科目履修案内という冊子が大学から配付されたと思います。そこにある科目的単位を、指定されたとおり取得すれば教養が身につくなどと、安易に考えてはいけません。

ではどうすれば教養が身につくのか？そもそも教養とは何なのか？何人かの先生に尋ねてみてください。10人から10通りの答というほどではないにしても、5人に訊いて5人の答が一致することはまずないといつてよいでしょう。

因みに私の答はつぎのとおりです。社会における自らの立場や役割をよく自覚し、事にあたって適切な行動がとれる人を、教養のある人と呼びたいと思います。そのためにはある程度幅広い知識が必要ですが、人間が有限の存在である以上、一生かけても獲得できる知識の量には限界があります。

より重要なのは、知識のありかた、すなわち知識が整理され体系化されて、活きた知識となって獲得されていることではないかと思います。マナビテオモハザレバスナハチクラシです。

教養科目でも専門科目でも、そう考えながら自発的に学べば、教養人の卵への道が開けると、私は思います。オモヒテマナバザレバスナハチアヤウシでもありますか、学ぶ際には自分のアタマを働かせることを忘れてはなりません。ともあれ、いろいろな意見を参考に、まずは自分で考えてみてはどうでしょうか。

2次方程式がわからなくても、生きてゆくのに困ることはないと考える人がいるかもしれません。しかし、2次方程式には話の種として大変興味深い一面があります。

2次方程式の解は実数の世界には收まりきらず、虚数まで考えてはじめて、「いつでも解ける」方程式となります。

そして数の世界をここまで広げると、今度は3次方程式でも4次方程式でも、100次方程式でも、かならず解をもつことが証明できます。

円周率 $\pi$ とネビア数 $e$ と虚数単位 $i$ の間に成立つ等式 $e^{i\pi} = -1$ は、小川洋子さんの「博士の愛した数式」にも登場し、また世界で一番美しい定理ともいわれるのですが、それは虚数を含む広がった数の世界で微分積分を論じることによって見出されます。

この等式の本当の美しさを味わうにはそれなりの勉強が必要ですが、数学の先生になれるほど勉強する必要はありません。公式暗記主義に陥ることなく自分で考える姿勢が大切なのです。

# 学生が水戸キャンパスで利用可能な パソコン・マップ

茨城大学に入学された学生のみなさんは、レポート書きやインターネットでの調べ物、総合英語や理系基礎教育の e-learning システムで学ぶためのパソコンが整備されています。水戸キャンパスで利用可能なパソコンは以下の通りです。ぜひ活用してください。

## パソコン室利用案内 (水戸キャンパス)



## 総合英語特集 1

総合英語教育部会

# 各レベルの目標

茨城大学では、「英語を学ぶことによって、地域社会に生きると同時に、地球規模の視野を持ち、考え、行動できる人間を育成する」ことを理念として、全学の学生を対象に総合英語プログラムを導入しています。

総合英語プログラムとは、茨城大学の教養英語教育の到達目標を設け、4技能をバランスよく身につけるレベル1からレベル5までの習熟度別4技能型クラスと、レベル3以上を修了した学生を対象とする学術用英語(EAP)で構成されているものです。

新入生はまずプレイスメント・テストを受けて 自分の実力に合った4技能型のクラスに参加し、その後、各自のニーズに沿ったクラスの選択をして英語力を伸ばしていきます。

茨城大学では、すべての学生が自立段階の使用者(Independent User)になれるように、また英語の学習方法を学べるように、4単位かつレベル3が茨城大学の卒業要件となっています。

ここでは、各レベルの目標を紹介します。

## 総合英語レベル1

レベル1では、まずは英語嫌いを払拭し、高校までとは違うアプローチも加えて目や耳から英語に多く触れるインプット経験を増やします。そのため「多読」「多聴」を導入しています。多読とは、絵本などのかんたんなものから始め、数多く英語の本を読むことにより、いちいち頭の中で訳したりせずすらすらと英語のまま読む癖をつけていく学習法です。また、シャドーイングの練習も同様に行い、学期最後のシャドーイング発表会の頃には皆みちがえるような発音になっていきます。多くのレベル1を終了した学生が「英語に前向きに取組めるようになった」と言っています。

## 総合英語レベル2

レベル2では、クラス内外で様々な活動をすることによって使える英語の力を身につけることを目標にしています。具体的には、日常生活に関連する話題について、「話したり、話されたことに関して質問したり答えたりすることができます」・「2分程度のプレゼンテーションができる」・「聞いたことを理解し要点のメモを取ることができます」・「個人的な手紙やメール、150語以上のエッセイが書ける」・「英語でインターネットを検索し必要な情報が理解できる」事を目指しています。この目標に向けて、授業では会話・プレゼンテーション・ライティング・リーディングなど様々な活動を行います。英語が楽しい！と思える授業です。Let's have fun together !

## 総合英語レベル3

レベル3は、日常の authentic な会話から、教育問題や禁煙など身近な社会問題まで興味深い話題を取り上げ、話す・聞く・読む・書くという4技能をバランスよく伸ばします。日々の学習を通して、2分間友達と英語が話せる、3分間のスピーチができる、300語のエッセイが書けるという目標に到達します。シャドーイング、ペアワーク、グループワークを通して、高校までの英語とは全く違う英語に触れ、楽しみながら積極的にさらなる英語世界を広げていきましょう。

## 総合英語レベル4

レベル4の大きな目標には、①「現代社会における様々な問題について5分間のプレゼンテーションができる」と②「現代社会における様々な問題について500語以上のレポートが書ける」というものがあります。この目標を目指して、1分間スピーチ、50語の短いパラグラフ・ライティングから始めます。また、プレゼンテーションができるようになるには、様々な英語の資料を読みこなす力も必要になってきますので、リーディング力をつける活動も行っています。また、できるだけ流暢に英語を話したり書いたりできるようになるための活動もあります。学生の皆さん、楽しみながら、英語力がつくような授業です。一緒に楽しく勉強していきましょう！

## 総合英語レベル5

レベル5は、現代社会問題や自分の関心のある分野についての情報をテキスト及び英字新聞、雑誌、テレビ番組、インターネット等から収集し、ディスカッションやプレゼンテーション、ディベートを通して自分の見解を論理的に組み立て主張する力を養うことを目標として授業が行われます。また、ライティングについても自分の主張を論理的な文章構成により表現ができるよう活動が準備されています。なお、授業は全て英語で行われます。

## 学術用英語

学術英語は、レベル3以上の授業を修了した学生を対象に開講しています。一般的なトピックから更に高度なものについて読解力を高めたり、聞く・話すなどの特別なスキルを磨くことによって、専門課程で学ぶための基礎力を身につけることを目標としています。レベルの授業は統一カリキュラムですが、学術英語では各担当教員の個性あふれる授業内容が展開されています。レベル3以上を修了したら、レベル授業もしくは学術英語の授業と、選択の幅が広がるところも魅力のひとつです。

### 総合英語特集 2

総合英語教育専門部会長

齊田 智里

### 総合英語の小史

「総合英語」は、茨城大学入学者全員が履修する必修の習熟度別英語授業です。前学期授業開始時にプレイスメントテストが実施され、その得点に基づき習熟度別クラス編成が行われています。学生は「週2コマ」の連動授業を前学期1クラス、後学期1クラス、合計4単位の総合英語を履修することになっています。

その名を「総合英語」というように、「聞く」「読む」「書く」「話す」の英語4技能を総合的に伸ばしていく内容です。「総合英語」は、5段階の「レベル授業」と「学術用英語」とから構成されています。

レベル授業では、共通の到達目標・教材・シラバス・成績評価方法で授業が行われます。学術用英語は、担当教員ごとに内容は異なりますが、専門課程での学習に通じる学術的な内容となっています。

後学期は前学期に履修した一つ上のレベル授業を履修するか（例：レベル1→レベル2、レベル2→レベル3）、レベル3以上を修得すれば学術用英語を履修することもできます（例：レベル3→レベル4、レベル3→学術用英語）。多くの学部学科では「総合英語4単位及びレベル3以上の修得」が卒業要件となっています。

総合英語教育が全学に導入されたのは、平成17年度からです。

私が茨城大学に採用されたのも平成17年度ですので、総合英語とともに茨大教員人生を歩んできました。総合

英語教育が全学導入に至るまでには、大学全体で様々な努力の積み重ねがあったと伺っております。ここでは、総合英語設立当時の資料を見直すことにより、総合英語の歴史をたどってみたいと思います。

総合英語以前は、EC(イングリッシュ・コミュニケーション)、IC(異文化コミュニケーション)、TR(テクスト・リーディング)という3種類の授業が教養英語科目として開講されていたようです。

3つの大枠の中で、授業内容は担当教員ごとに定められており、またテストによるクラス分けではなく、学生の希望に基づいたクラス分けが行われていました。授業は学部単位で行われ、各学期に週1コマの英語授業を2つ履修し、全部で4単位から6単位を履修するというのが一般的だったようです。

中学校・高等学校で英語コミュニケーション能力育成が重視され、大学でも英語運用能力の向上を目指したカリキュラムの改革が求められるようになりました。

そこで茨城大学では、これまでの教養英語教育の実績の上に、

1. 英語4技能を総合的に伸ばすことを目標とし、各授業での到達目標を明確化する
  2. 習熟度別クラス編成にする
  3. 週2回の同一教員による連動授業にする
  4. 統一されたカリキュラムの下で授業を行い、統一された評価基準で成績をつける
  5. 週2回の対面授業に加えて、週1回のコンピュータラボにおける自主学習を課す
- という総合英語教育構想が固まったようです。

総合英語は、平成14年度に人文学部社会科学科の教養英語でパイロット授業として行われました。平成15年度には総合英語実施プロジェクトが立ち上がり、大学全体の方針として「総合英語4単位かつレベル3以上の修得」を卒業要件とすることが承認されました。

そして平成16年度からは、人文学部社会科学科、農学部を対象に、平成17年度からは全学部対象に、現在みなさんが学習しているような総合英語の授業が始まり、現在に至ります。

## 総合英語特集 3

岡山 陽子・上田 敦子

## 英語の本を読もう

総合英語では多くのレベルの課題として "Book Report" があり、ないレベルでも簡単な薄い本を少なくとも100冊以上は読む、という課題があります。ブックレポートの課題のあるなしに関わらず、図書館へどうぞ！教養図書コーナーの奥で、たくさんの英語の本がみなさんを待っています。

実は茨城大学の図書館、英語の本が充実してきていて、地域にお住まいの方も注目してくださる図書館なのです。ペンギン、オックスフォード、マクミランなどの有名出版社から出ている Graded Readers と呼ばれる「英語学習者向けのレベル別読み物」が揃っているだけではありません。「ハリー・ポッター」や「ムーミン」、「小さな家シリーズ」など、多くの学生のみなさんが子どもの頃日本語で読んだことのある有名な作品もあります。また、Leveled Readers と呼ばれるネイティブの子ども向けのレベル別読み物シリーズ (I Can Read Books など) が多く揃っていて、気楽に短時間で読めるもののバリエーションが多いこと、また、日本ではあまり有名ではなくとも、アメリカやイギリスの子どもの間で大人気の読み物 (Nate the Great シリーズや、Magic Tree House シリーズ、Zack Files など、薄めの子ども用ペーパーバック) などもあることが特長となっています。

肩の凝らない簡単な本をすらすらたくさん読む多読を生活習慣に加えると、英語を英語のまま理解できるようになっていきます。ゆくゆくはペーパーバックだって夢ではありません。大学図書館の英語本の利用をおすすめします！

**総合英語特集 4**

CALL担当

上田 敦子・有田由紀子

**自習室でALC学習の薦め****CALL教室リニューアル！**

共通教育棟2号館14番教室が綺麗にリニューアルされてCALL学習室になりました。以前はCALL学習室が放送大学棟にあったため、学生の皆さんには少し不自由な思いをしたかもしれません、10月からはアクセスしやすい共通教育棟でALC学習などの自主学習ができるようになりました。ヘッドホンも完備されていますので、リスニング学習にも最適です。どんどん積極的にCALL教室を使用し、自主学習を進めてください！



共通教育棟2号館14番教室

**ALC学習の薦め**

学生の皆さん、ALC Net Academy の学習は順調に進んでいますか？自分のレベルに合わせてリーディング・リスニングの学習ができるALCは自主学習に最適です。ALCの「リスニング」では理解度チェッククイズなど自分の理解度を確かめながら学習でき、リスニング・スピーキング・発音の練習にもなるシャドウイングトレーニングもできるようになっています。「リーディング」では自分の読むスピードの測定や、読み方トレーニングなどが用意されています。それぞれアドバンスモードではゲーム感覚の問題があり、楽しくリスニング・リーディングの学習ができるようになっています。TOEIC受験を考えているみなさんは、「TOEICテスト演習」でTOEICの試験スタイルに慣れることができます。また、単語力増強を目指しているのであれば、「道場」で自分の単語力を鍛えてみてはどうでしょうか。レベル1からレベル12まで12,000語の単語があなたの挑戦を待っています。このように様々な学習ができるALC Net Academyを積極的に自主学習に取り入れていきましょう！

**学生の声****多読学習とその効用**

理工学研究科 地球生命環境科学専攻 修士1年 斎藤 潤

『13カ国いうたらあかんディクショナリー』(開高健企画、講談社+α文庫、1997) という面白い小事典がある。読んで題のごとく、諸外国へ行ったときに「いうたらあかん」言葉を網羅している。作者は当代随一の語学研究者・翻訳者の先生方、それに加えて企画が開高健、というのだから、つまらないハズはない。タブー・ブラックジョーク・アイロニー・ゴシップ・ユーモア・ワイダン・ワイザツ。語彙の豊富さと話題の展開は多岐に渡る。これを読めば、海外での会話の苦い失敗を幾分かは減らすことができる。ご一読を薦めます。

大学初年時に総合英語を担当してくれたのは岡山陽子先生だった。何回目の授業のときであったか、先生はと

てもカラフルな絵が入った、字の少ない本を掲げて、読み続けなさいと言った。そのときに先生が掲げた「多読の3原則」というのがある。1、辞書は引かない。2、わからない所は飛ばす。3、つまらなかつたら止める。私は、わからないことがわかることに勉強の楽しさがあると考えていたものだから、こういういい加減な発言には反発した。事実、そう話した。——読みなかったものを読むのが勉強なんであって、始めから読めるものを読んだって意味が無いですか。岡山先生、答えて曰く、「いいから、だまされたと思ってやりなさい」。先生が自信あり気に無責任なことを放言するものだから、その勢いと妙な爽やかさとにうっかり乗じてしまった。今では、その頃の従順だった自分に感謝したい気持ちでいる。

多読で読む本には、英語圏で生活する乳幼児以降の少年少女たちが娛樂として読むものが多い。とはいえ、その量が膨大で、それだけに話題も豊富である。政治・経済・宗教・歴史・地理・風俗・習慣・科学・雑学・日常生活・教育・恋愛・お笑い・おとぎ話・漫画・子供達の遊び・子ザルや子ブタのお話・有名俳優の経歴・観光地の紹介・作者の失敗談や体験談・外国小説の縮約版・オリジナル小説…。内容の多彩さは前述の『ディクショナリー』にさえ、引けを取らない。それどころか多読では、少年少女から大きく成長した大学生の視点から、あるいは幼い時代を懐かしむような視点から、子供の本を読むことができる。大人びた難解な本を読むときに陥りがちな自分の視点を忘れることなく読書に没頭できる。多読をするなら、英語学習を一番の目的にする必要はない。純粹に、楽しみのために行なえば良い。そうして英語を学習できる。

多読の利点は英語を日本語に翻訳するのではなく、そのまま英語として理解できること、英語を母国語とする人たちの実生活を覗けること、日常英会話でのちょっとした言い回しや表現を学習できること、単語の用法を視覚的に理解できること、などいろいろ言われている。私自身については英語論文を読む際に、英語に接する嫌気がほとんどないことを多読で得た効果として挙げられるかと思う。多読の具体的な効果については、茨城大学の岡山陽子・上田敦子両先生が他の研究課題も含めて目下、研究中である。

その研究対象の授業に、私はTAとして参加させてもらっている。そこで学生たちの「多読熱」を眺めている。「多読熱」が少年少女の読む本から、徐々に難易度を上げて、遂には難解なペーパーパックへと発散していくことが多読学習の狙いである。彼らはまんまとそのワナに引っかかってしまったようだ。うまく「だまされた」ようである。第一期「だまされ」学生の私は、毎週愉快になりながら眺めている。今後、彼らがどういう躍進を遂げるのか、楽しみにしている。

## 編集後記

冬の夜空には多くの1等星が輝き、冬は最も星空の美しい季節です。たまには離多なデジタル画面から目を移し、夜空を見上げながら雄大な宇宙のロマンに思いを馳せるのはいかがでしょうか。(吉田)

だんだん日が短くなって、5講時の間には外は真っ暗に。朝起きるのも寒い。後期は茨苑祭などの楽しいこともありますが、大学にも馴れてきて、授業に出るのが辛くなったりも…。今が頑張りどころ、あんまりダラダラしちゃうと後が大変ですよ！(上田)

発行日 平成20年12月

発行者 茨城大学 大学教育センター  
水戸市文京2-1-1  
029(228)8416  
(学務部学務課 教養教育係)

茨城大学にも十分慣れたころだと思います。そろそろ自分のやりたいことを、少しつつ実現させていってください。未来の自分は、きっとそれを感謝すると思います。(竹内)